

旭中央病院薬剤局 新人教育カリキュラム

目標

調剤室業務および注射調剤業務を中心に基本的な薬剤師業務の習得を目標とします。

評価

評価表を用いて到達目標についての自己評価をし、進捗状況を確認します。

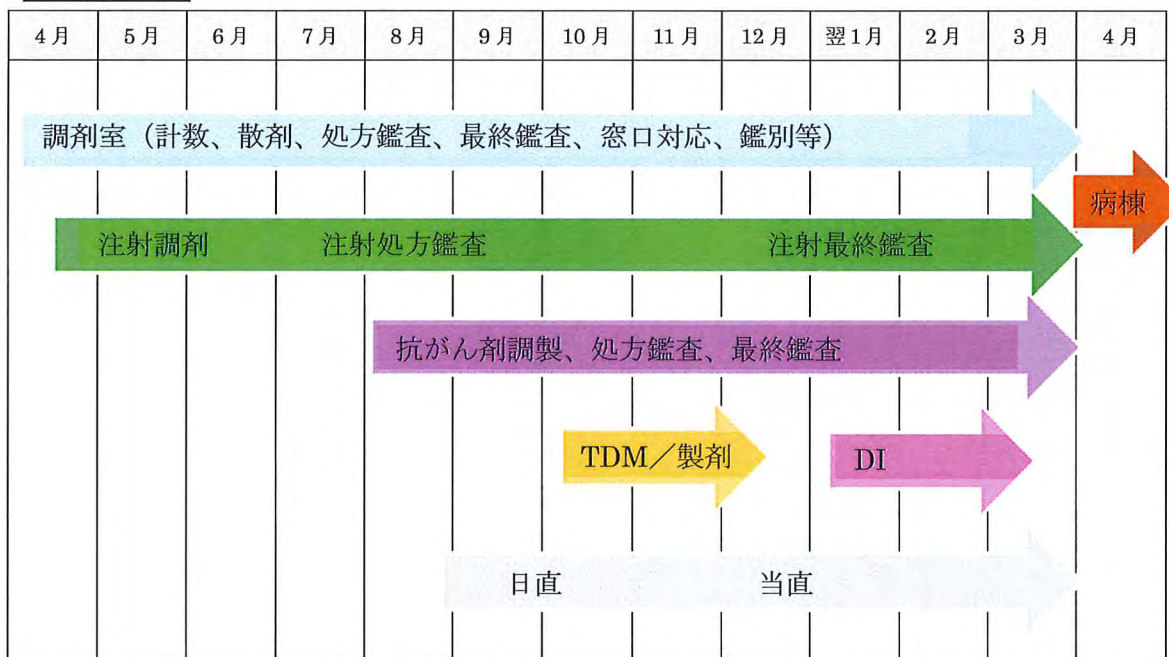
評価者が定期的、継続的に評価しながら統一したスキルの習得を目指します。

メンター制度

直属の上司とは別に、指導・相談役になる先輩（メンター）をつけサポートします。

「mentor:仕事上（または人生）の指導者、助言者」

スケジュール



		AM	AM	PM	PM
4月	①	調剤	処方鑑査	全体講義	全体講義
4月	②	処方鑑査		処方鑑査	
4月	③	処方鑑査		窓口	鑑別
4月	④	処方鑑査		注射調剤	
5月	②	散剤		散剤	
5月	③	鑑別		鑑別	
5月	④	処方鑑査		注射調剤	
5月	⑤	鑑別		注射調剤	

← 詳細スケジュール（一部抜粋）

評価表（例）

評価項目 0：未実施 1：不十分 2：できる 3：十分できる
 ※到達度は1週間に1回、新人教育担当者と確認
 ※適宜、各科の評価

調剤科			
大項目	小項目	評価	評価
処方鑑査	・入院処方を出力することができる		
	・外来処方、入院処方に応じた処方鑑査を実施できる		
	・粉碎や一包化の可否について判断できる		
	・軟膏や水剤の混合調剤の可否について判断できる		
	・検査値を考慮した処方鑑査を行うことができる		
	・腎機能に応じた投与量を判断できる		
注射調剤科			
大項目	小項目	評価	評価
注射薬の 処方鑑査ができる	注射個人セットが病棟にあがるまでの流れがわかる		
	注射処方せんを出力することができる		
	システムの基本的な操作ができる		
	用法用量の判断ができる（初期用量、増量幅等含む）		
	投与経路や投与速度が決まっている薬剤を列挙できる		
医薬品情報管理科（DI）			
大項目	小項目	評価	評価
薬剤に関する情報を 収集することができる	必要な医薬品情報をガイドラインや書籍等から得ることができる		
	入手した情報を適切に周知することができる		
TDM科			
大項目	小項目	評価	評価
TDM対象薬の特徴を説明できる	当院でTDMを実施している薬剤を列挙できる		
	当院でTDM実施している薬剤の治療濃度範囲を説明できる		
	当院でTDMを実施している薬剤について薬物動態的特徴を説明できる		
製剤科			
大項目	小項目	評価	評価
製剤業務の意義について説明できる	院内製剤の定義と必要性について説明 できる		
	日病薬の指針に基づくクラス分類を説明できる		
	日病薬による『院内製剤の調製及び使用に関する指針』について概説できる		